

邦楽器とともに
いま届けたい魂のうた

2022年
10月28日 金

13時30分開演
13時開場

東京文化会館小ホール

JR上野駅公園口正面 東京メトロ上野駅7番出口より徒歩5分
京成上野駅正面口より徒歩7分
東京都台東区上野公園5-45 「電話」03-3828-2111

5,000円 — 2,000円 (学生券) — 全席自由

【チケット取扱い】 (Ticket Office)

日本歌曲協会事務局
(Modern Japanese Song Society)
Mai : info@nikakyou.org
Fax : 03-6459-5458
HPチケット案内: 下記QRコードから
東京文化会館チケットサービス
(Tokyo Bunka Kaikan, Ticket Service)
Tel : 03-5685-0650
http://www.t-bunka.jp/ticket/
チケットぴあ (Ticket Pia)
[Pコード223783]
ローソンチケット (LAWSON Ticket)
[Lコード34848]

【お問い合わせ】 (Contact Info.)

Tel : 03-6421-2105
(日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society)
Tel : 080-3012-3817 (森田 Morita)

【主催】 日本歌曲協会 (Modern Japanese Song Society)
http://www.nikakyou.org/

【協賛】 大日本家庭音楽会 / (株) クレセント
(一社) 孺恋鐵の郷

【後援】 (一社) 日本作曲家協議会
☑ (公財) 日本伝統文化振興財団
邦楽ジャーナル
(一社) 全国邦楽器組合連合会
東京邦楽器商工業協同組合

【協力】 作曲家グループ < 邦楽2010 >
おことこの店 谷川 / 深海邦楽会
(株) オフィス ルナビエナ

- Friday, October 28, 2022, 1:30 p.m.
(doors open at 1:00 p.m.)
- Tokyo Bunka Kaikan, Recital Hall
(In front of the Park Exit, JR Ueno Station.
Tel: 03-3828-2111)

Admission fee Adults ¥5,000 Students ¥2,000



◀ 日本歌曲協会HPチケット案内
※ 最新の開催情報はHPをご覧ください。

新作歌曲を揃えて

(第一部)

組曲

「芭蕉と民謡の
素敵な関係」
句詞・松尾芭蕉&民謡など

曲・福嶋頼秀
歌・加川文子 (S)
歌・百合道子 (MS)
笛・鳴り物・あかる潤
尺八・田辺頌山
三味線・山崎千鶴子

午後の電話

詩・原かずみ
曲・神坂真理子
歌・辻康介 (BE)
二十五絃箏・金子展寛
囃子・望月晴美

曲集「あおのふるさと」より

「その日」 August 6」
「百歳になつて」
「おばあちゃん」

ひまわり
(編曲初演)

詩・谷川俊太郎
曲・前田智子
箏歌・下野戸亜弓
箏・木田敦子
十七絃・平田紀子
尺八・田辺頌山

死者の書

詩・折口信夫
曲・菅野由弘
歌・福嶋頼秀 (BR)
箏・深海さとみ
十七絃・丸田美紀
薩摩琵琶・首藤久美子

(第二部)

秋風幻想

曲・深海さとみ
箏・深海さとみ

生きている

詩・吉田義昭
曲・マーティン・リーガン
歌・斉藤京子 (S)
二十絃箏・丸田美紀
尺八(持ち替え)・坂田梁山
チエロ・久武麻子

「お笛恋語り」より
「かえて紅葉はせ紅葉」
「つくつくぼうし」
「つくつくぼうし」

詩・清岳こう
曲・寺嶋陸也
歌・青山恵子 (MS)
三味線・崎秀五郎

「横笛の恋」

ソプラノ、テノール、箏、
十七絃、篠笛のために
原作・平家物語
台本・和合亮一
曲・新美徳英
歌・鷺尾麻衣 (S)
鈴木准 (T)
箏・木田敦子
十七絃・平田紀子
篠笛・藤舎推峰

Modern Japanese Song Society Concert

現代版「新日本音楽運動」

宮城道雄を中心とした邦楽界の重鎮達が洋楽を採り入れようと100年前に起こした新日本音楽運動。1世紀後の今起こっていることはその逆の事象だ。洋楽の発声を勉強してきた声楽家達が日本語の発声と邦楽のニュアンスを採り入れて新たな日本歌曲を拓こうとしている。洋楽にも馴染むようになった邦楽器。その音色に絡む美しい声をもって魂のうたを謳いあげる。邦楽器群は精鋭達でさらに増強され、うたの魅力を引き出す。

邦楽ジャーナル編集長 田中 隆文

伝統楽器と声楽で未来の扉を開く

歴史を感じる伝統楽器の音色、発声や発語に工夫が成された歌曲など、新しい音楽を模索する「邦楽器とともに」の姿に驚きを覚えました。大陸から「雅楽」が、また「能」「歌舞伎」そして鎖国の時代「地歌」を始め多くの伝統音楽が純粹培養されます。その後明治に入り西洋音楽へと舵を切ります。その中でも伝統は受け継がれ現代邦楽に至ります。二つの音楽がコラボし未来をどう表現してゆくか。日本歌曲協会のこれからの活動に更なる期待が膨らみます。

日本音楽集団指揮者 稲田 康



深海さとみ

平田 紀子

下野戸 亜弓

鷺尾 麻衣

首藤 久美子

青山 恵子

斉藤 京子



木田 敦子

辻 康介

藤倉 推峰

丸田 美紀

田辺 頌山

望月 晴美

鈴木 准

崎 秀五郎



福嶋 勲

坂田 梁山

金子 展寛

山崎 千鶴子

百合 道子

加川 文子

あかる潤

久武 麻子



東京文化会館

東京都台東区上野公園5-45
Tel.03-3828-2111

JR上野駅公園口改札から徒歩約1分
京成上野駅、正面口改札から徒歩約7分
東京メトロ上野駅7番出口から徒歩約5分

賛助会員募集

当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、お願い申し上げます。

個人会員 10 1万円(何口でも可)
法人・団体会員 10 3万円(何口でも可)
加入者名 日本歌曲協会
郵便振替口座 00130-6-792383「日本歌曲協会」

新型コロナウイルス感染防止対策について

- 最新の開催状況はHPでご確認ください。
- 検温及びマスクの着用をお願いいたします。
- 花束等の受取り、楽屋口での挨拶は控えさせていただきます。
- 37.5度以上の発熱がある方、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触者はご来場をお控えください。

